7-④ 他の人々に依存するな

＜他の人々に依存するな＞

-あなたはあなた自身と共にある

着実な自己観察により、われわれは社会のそれとない要求に従って生きるのと、われわれ自身の中心から生きるのとの違いを見ることができる。われわれの感じる不快感はすべて、われわれにこの違いを示そうと努めている

なにものをも乞うてはならない。誰をも追い求めてはならない。あなた自身をトレードすることを拒否せよ。あなたのいるその場所にとどまれ。自分のリビングルームに坐っていて、「家へ急がなければ」と考えている人の

われわれは、他の人々と上手につきあうには、彼らを引き寄せることも薬てることもできなければならない。他人とのつき合いがどうしても要るという強迫状態は、自己支配の穴如を示すものだ。それは、われわれが必要だ

神経質な人もしくは不愉快な人とは決して彼の条件で取り引きしてはならない。あなたの条件で取り引きするか、でなかったら全然取り引きしないことだ。これは、外部世界ではその人との人間関係は継続するが、内的世界

Q なぜわたしは他の人々と気楽につき合えないのでしょうか?

A それはあなたが、あなた自身を喜ばせようとしないで、彼らを喜ばせようと振る舞うからそうなるのです。他人を喜ばせようとするのは、あなたの不安に根がある。あなたは他の人々からなにかの恩恵が欲しいのに、そ

Qああ、それは際限なくありますよ。金、セックス、友情、承認、賞讃、受けいれてもらうこと、安定、みんなそうです。しかしこうしたものを望むことは間違いですか?

Aそうしたものを得るためにあなた自身を犠牲にするのが間違いだというのです。そうした自己犠牲は自己嫌悪を生み、苦痛と敵対心を生みます。他人の精神的支配下で生きるととの苦悶を理解しようと努めてごらんなさい

フランソワ・フェノロンは、あなたの嫌いな人々への尊敬をつづけるためにどれだけの苦しみを耐えなければならぬというのか? と問うて、人間の陥っている状況に鋭い洞察を示した!

あなたの友情の多くがぜんぜん友情などではないということに気づかなければならない。あなたがその内約な宝をすぐに壊れるオモチャと取り引きしていると悟らなければならない。このような認識があればあなたはもはや

あなたの務めは、あなたの孤独からくる一時的な不安と動揺に雄々しく耐えることだ。辛抱づよくあれ、悔むな。あなたは正しい必要なことをしたのだ。松葉杖を棄てると、最初はよろめくかも知れない。だが万事はなんと

Revision #2
Created 1 November 2024 02:14:01 by ゆう
Updated 1 November 2024 02:18:19 by ゆう